

モニタリング結果報告書

| | |
|-------|-------------|
| 施設 | 湘南港 |
| 指定管理者 | (株)湘南なぎさパーク |
| 施設所管課 | 藤沢土木事務所 |

(平成 22 年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

| 報告月 | 受理日 | 確認通知日 | 備考(確認事項等) |
|-----|------------|-------------|----------------|
| 4月 | H22. 5. 9 | H22. 5. 19 | 概ね良好に業務が行われている |
| 5月 | H22. 6. 10 | H22. 6. 23 | 概ね良好に業務が行われている |
| 6月 | H22. 7. 9 | H22. 7. 26 | 概ね良好に業務が行われている |
| 7月 | H22. 8. 10 | H22. 8. 16 | 概ね良好に業務が行われている |
| 8月 | H22. 9. 8 | H22. 9. 22 | 概ね良好に業務が行われている |
| 9月 | H22. 10. 8 | H22. 10. 18 | 概ね良好に業務が行われている |

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

① 湘南港の効率的な運営を図るため取り組みの提案をした。

- ・18年度から運用している出港管理システムの改善を行い利用者の利便性の向上を図る。
- ・ヨットハウス内外の施設、緑地及び駐車場等の巡回、点検等を行い、利用者が安心して利用できる施設の維持管理に努める。

② 利用者サービス及びヨットハーバー利用促進の向上に向けて、具体的な取り組みを提案した。

- ・ヨットハーバーの施設利用時間を利用者の利用実態に合わせる形でサマータイム実施期間の試行を行う。
- ・オリジナルグッズ売上金の一部を社会貢献事業に還元する。

< 実施状況 >

① 指定管理業務

- ・共同利用者が個々のカードで出港・帰着ができるよう出港管理システムの改良を行い、利用者の利便性が改善された。
- ・定期巡回及び施設点検等を適切に実施し、施設老朽化等による小破修繕等に迅速に対応している。

② 利用促進事業

- ・平成 22 年度は試行という形でゴールデンウィーク期間のサマータイム、6月の全日営業及び土日の時間延長、7～8月のサマータイムを実施した。
- ・社団法人日本水難救済会の海難救助のボランティア等を支援する「青い羽根募金」にオリジナル商品売上げの一部を寄付した。
- ・「江の島(湘南港)みなとまちづくり協議会」に事務局の一員として参加して、7月の江の島八坂神社天王祭の神輿海上渡御に際して、海から見るイベントに全面的に支援して利用者から好評を得ている。
- ・また、江の島ヨットハーバーのホームページ等を充実させ、特に緊急情報の提供、行事等ニュース提供に向けて改善拡充を図っている。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

| | 収 入 額 | | | 支出額 | 収支差額 |
|-------------|-------------|-----------------------|-------|-------------|------------|
| | 指定管理料 | 利用料金 (前年同月料 金額) | その他収入 | | |
| 年間予算額 | 113,418,000 | 113,418,000 | | 113,418,000 | 0 |
| 上半期計 (a) | 59,145,000 | 59,145,000 | | 54,850,524 | 4,294,476 |
| 下半期計 (b) | | | | | |
| 4月 | 3,693,000 | 3,693,000 | | 5,818,149 | △2,125,149 |
| 5月 | 5,357,000 | 5,357,000 | | 6,623,714 | △1,266,714 |
| 6月 | 14,241,000 | 14,241,000 | | 11,303,545 | 2,937,455 |
| 7月 | 8,709,000 | 8,709,000 | | 7,059,888 | 1,649,112 |
| 8月 | 10,113,000 | 10,113,000 | | 10,192,550 | △79,550 |
| 9月 | 17,032,000 | 17,032,000 | | 13,852,678 | 3,179,322 |
| 合計 (a+b) | 59,145,000 | 59,145,000 | | 54,850,524 | 4,294,476 |

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

なし

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

| | 内容 | 金額(千円) |
|--------|----|--------|
| 収入の状況 | — | |
| 支出の状況 | — | |
| 積立等の状況 | — | (期首) |
| | | (期末) |

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

| | 利用料 | 前年同月利用料 | 前年対比増減率 |
|----------|---------------|---------------|---------|
| 上半期計 (a) | 196,688,685 円 | 189,831,748 円 | 3.6 % |
| 下半期計 (b) | 円 | 円 | |
| 4月 | 29,287,148 円 | 30,310,998 円 | △3.4 % |
| 5月 | 33,665,849 円 | 33,105,922 円 | 1.7 % |
| 6月 | 36,210,424 円 | 30,880,112 円 | 17.3 % |
| 7月 | 40,165,590 円 | 39,631,713 円 | 1.3 % |
| 8月 | 35,050,589 円 | 33,829,989 円 | 3.6 % |
| 9月 | 22,309,085 円 | 22,073,014 円 | 1.0 % |
| 合計(a+b) | 196,688,685 円 | 189,831,748 円 | 3.6 % |

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

| 報告月 | 口頭 | | 文書 | | | 合計 |
|-----|----|----|----|-----|-------|----|
| | 対面 | 電話 | 手紙 | メール | アンケート | |
| 月 | | | | | | |
| 月 | | | | | | |
| 月 | | | | | | |
| 月 | | | | | | |
| 月 | | | | | | |
| 月 | | | | | | |

(施設所管課受付分)

| 報告月 | 口頭 | 文書 | 合計 |
|-----|----|----|----|
| 月 | | | |
| 月 | | | |
| 月 | | | |
| 月 | | | |
| 月 | | | |
| 月 | | | |

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

| 分野 | 概要 | 対応状況 |
|-------|-------|------|
| 施設・設備 | ・特になし | |
| | ・ | |
| 職員対応 | ・特になし | |
| | ・ | |
| 事業内容 | ・特になし | |
| | ・ | |
| その他 | ・特になし | |
| | ・ | |

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

| | |
|-----|----------|
| 発生日 | 概要・対応状況等 |
| | 特になし |

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

| 実施日 | 対応者等 | 経緯・調査内容 | 調査結果 |
|-----|------|---------|------|
| 月 日 | なし | | |
| 月 日 | | | |

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

| | |
|-------|--|
| 指定管理者 | <p>施設の各箇所では経年劣化による老朽化が目立ち、日常的に小規模修繕が発生するために、できる限り細部にわたり点検を行い、利用者が安心安全に施設を利用できるよう努めている。</p> <p>また、共同利用者が個々のカードで出港、帰着登録できるように出港管理システムを改修するなど利用者の利便性の向上を図っている。</p> |
| 施設所管課 | <p>湘南港における指定管理者4年間の経験実績を踏まえ、港湾施設の効率的な事業運営と利用者の安全管理に努め、管理・運営状況は概ね良好である。</p> <p>特に、出港手続きの簡素化のために、出艇管理システムを導入するなど、利用者の利便性向上に努めており、今後とも利用者サービス向上と安全管理の徹底が望まれる。</p> <p>また、開かれた湘南港に向けてのイベント等にも取り組んでおり、さらに関係団体等と連携して積極的な利用促進を図っていくことが求められる。</p> |